

牛久：学校周辺に見る自然

第14号 ひたち野西近隣公園（ひたち野うしく小）

2013年8月23日発行

＜ 夏の動物観察 ～みずべ公園 ⑤甲虫(こうちゅう)類 ＞

ひたち野うしく小3年生と歩いた、夏のみずべ公園。今回はてんとう虫など甲虫(こうちゅう)の仲間です。



いろいろなもようがある、ナミテントウ。右下は幼虫。
まずは、ナミテントウ。同じ種(しゅ)なのになんかいろいろなものがあることは、もう何度も紹介してきましたね(25年度第6号、22年度第9号など)。右下は幼虫ですが、幼虫もアブラムシを食べます。



続いて、この時期必ずと言っていいほど見られるマメコガネ。これも何度も紹介してきました(23年度第28号など)。右のアカツメクサなどマメ科植物の葉や花をよく食べるのでこの名がありますが、中央の

いろいろな植物の葉や花を食べるマメコガネ。

ギシギシなど他の植物も食い荒らします。



最後に、クリの雄花(おぼな)を食べていたセマダラコガネと、コメツキムシの一種。セマダラコガネはその名の通り茶色と黒のまだらもようが特ちょうですが、色やまだらのようすはさまざまで、黒一色のものもいるそうです。

クリの雄花を食べるセマダラコガネ 【理科支援員：宮内】
(左)とコメツキムシの一種(右)。